



南部町立南部中学校 学校だより 第4号

千一ム南部中

令和元年 5月30日(木)

校長 望月和彦

授業参観・PTA総会・学年PTA・学級懇談会

10連休明けの5月10日(金)、授業参観、PTA総会、学年PTA及び学級懇談会を行いました。授業参観では学級担任による教科、道徳、学活などの授業の様子を見ていただきました。たくさんの保護者が見守る中で、生徒たちは少し緊張気味でしたが、いつもどおり集中して学習している様子を見ていただけたと思います。その後のPTA総会・学年PTAでは、今年度の活動内容が話し合わせ、新役員、事業計画、予算案等が決定いたしました。多くの保護者が一同に集まる数少ない機会ですので、学校からは今年度の学校や学年の教育方針、家庭への様々な連絡事項について説明し、学年部会では4月からの生徒の様子なども話させていただきました。詳細については、当日配布いたしました資料に記載されていますので、お家でもう一度読んでいただければ幸いです。授業参観には全校生徒の72%にあたる117名の保護者に参加していただき、78名の保護者には最後の学級懇談会まで出席していただきました。今回ご都合がつかなかった方々には、6月12日から14日までの学校開放期間に、生徒たちの様子をご覧になっていただきたいと思います。



県選抜野球大会・県選手権大会(男女バレー)

峡南地区選手権大会を経て、野球部と男女バレー部が県大会へ駒を進めました。(野球は県選抜野球大会といいます)結果は以下の通りです。

野 球：2回戦(1回戦は推薦のためなし) 1-2 対敷島中負け
男子バレー：Cパートトーナメント：2-0 対市川中勝ち 0-2 対田富中負け
5~8位リーグ：1-2 対一宮中負け 2-0 対若草中勝ち 0-2 対御坂中負け 第7位
女子バレー：Eパートトーナメント 0-2 対櫛形中負け

野球部は結果として優勝した敷島中に1対2で負けてしまいましたが、3年生が3人というメンバーの中で、たくさんのピンチを切り抜けて接戦を演じ、一打逆転するチャンスもあったことを考えると次の総体が楽しみです。



男子バレー部も市川中に勝利したあと、強豪校の田富中にあたりました。1セット目に大量リードをゆるしていましたが、サーブで逆転し、デュースになり接戦を演じたことは、自信につながったと思います。2日目の5~8位リーグでは、力が拮抗している3チームと対戦し、1勝2敗で県7位となりました。気温が高い悪条件の中で長時間戦った経験を、次の総体に活かしてほしいです。



女子バレー部の試合は、男子の試合と時間が重なったために私は応援に行けませんでした。昨年度まで指導していただいた岩下(旧姓田村)千夏先生率いる強豪櫛形中との対戦でした。1セット目は粘り強く食い下がりデュースに持ち込みましたが、0-2で敗れてしまいました。県大会初戦での敗退に選手は悔しかったと思いますが、千夏先生も「複雑な気持ちです」と話していたそうです。総体までにさらに力をつけて、千夏先生にさらに成長した姿を見せてやりたいですね。

3年生にとって最後の活躍の場である総体が、6月6日(木)・8日(土)(雨天順延)に迫っ

ています。中間テストもありますが、残された時間にできることを精一杯やって、本番の総体に臨んでもらいたいと思います。「自分の持てる力はすべて出し切った」「3年間この部で活動してきた良かった」と言える大会になることを期待しています。

なお、5月19日には地域で空手を習っている本校の生徒6名が県中学生空手道選手権大会（北麓公園体育館）に出場しました。3年生の柿島佑海さんが個人の形で3位に入賞しました。

令和元年度の生徒会スローガンは「築く」

5月24日（金）に生徒総会が開かれました。この日のために生徒会事務局は春休みから原案を検討し、様々な準備を行って当日を迎えました。「令和元年度の生徒会活動をより良いものにしよう」という生徒会事務局の熱意に応えるように、各クラス、各班からたくさんの質問や意見が出され真剣な討議が行われました。総会では、事務局原案に対し2つの修正案が出され、重点項目についての修正案の審議では、より幅広い目標に変更する形で修正案が可決されました。「より良い学校をつくるには」という課題に対して、生徒一人ひとりが自分事として考え、意見を出し合い、中身の濃い生徒総会になりました。決定した生徒会スローガン「築く」～固めよう土台を つくろう未来を～のもと、これまでの生徒会が築きあげてきた伝統や文化を継承し、さらに高いレベルに発展させてくれることを期待しています。



第1回学校運営協議会～地域とともにある学校づくり～

本校は平成28年度より正式な「コミュニティ・スクール」となり、“地域とともにある学校”づくりに取り組んでいます。5月15日（水）にはコミュニティ・スクールの中核である「学校運営協議会」の第1回を開催いたしました。会議の中では、委員の方々から本校の学校経営や教育活動に対し、様々な意見や助言を伺うことができました。出された貴重なご意見を今年度の学校経営にいかし、地域の力を得ながらより教育活動を推進するとともに、学校としてできる地域への貢献にも力を入れていきたいと考えています。今年度は4回の学校運営協議会を開催いたしますが、14名の運営協議会委員の皆様はもちろん、保護者や地域の方々には、学校開放期間（学期1回）、輝城祭、音楽発表会、授業参観など様々な機会に来校して本校教育活動や生徒の様子をご覧いただき、いつでもご意見や、ご感想などを伝えていただければ幸いです。

県内めぐり&宿泊学習にて 教頭 橋本 昌幸

4月23日（火）、24日（水）、2年生は1泊2日で県内めぐり&宿泊学習に出かけました。

1日目は朝8時15分に出発式を行い、全員での学習地である県立美術館に向かいました。美術館では、特別展「デザイン あ」展が開催されていて、案内の方のもと、グループごと学習を深めていました。案内の方の話をしっかりと聞いたり、実際にデザインを描いたりする生徒もいました。この後は、生徒達が1年生の時から取り組んできた自主見学の開始です。天気にもぐまれ、グループで計画した自主見学地を見学しました。見学地では、学習してきたことを確認したり、さらに学習を深めたりしていました。見学の時間配分を間違えたり、バスに乗り遅れたりしたために見学地をすべて回ることができなかったことは、課題となりました。



2日目は、雨模様の天気でしたが、見学する時は雨の影響を受けることはありませんでした。この日は、科学館、博物館、考古博物館の3カ所を全員で見学しました。

科学館では、体験コースもあり科学の不思議を体験することができました。博物館では、企画展「県都甲府500年」展を案内の方の説明のもと学習を深めました。また、昔の遊びや服装を体験することで、昔にタイムスリップしたような気分を味わえた生徒もいました。考古博物館では、「甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園」の散策や、およそ2万年前から今日に至るまで連続と続く我々の祖先の貴重な足跡についての学習をしました。



この2日間、生徒たちはとても真剣で真面目な態度で取り組むことができました。課題については、来年度の修学旅行に向けて、しっかりと改善し克服していってくれるよう期待しています。

